

年 組 名前:

平均気温最高／最も遅い猛暑日 県内9月記録的残暑

甲府地方気象台は2日、山梨県内の観測全10地点で、9月の月平均気温が観測史上最高を更新したと発表した。甲府や河口湖は、最高気温や最低気温の月平均も統計開始以降最も高くなった。甲府は9月28日に観測史上最も遅い猛暑日（最高気温35度以上）となり、専門家は「記録的に残暑が厳しい9月となった」と話した。

気象台やNNS気象情報室によると、9月の県内は太平洋高気圧に覆われて晴れ、各地で気温が高い日が続いた。月平均気温は甲府が26.7度、これまでに最高だった2019年9月の25.2度を超え、1994年の観測開始以降で最も高くなった。このほか、南部25.8度、勝沼25.7度、大月24.2度、河口湖21.6度など、全10地点で観測史上最高を記録した。

最高気温の月平均は甲府が32.5度で過去最高だった19年（31.2度）を上回り、河口湖は27.0度で10年（25.9度）より高くなった。最低気温の月平均も甲府22.6度で07年（21.6度）より高く、河口湖は17.3度で、1999年

17.1度の記録を上回った。9月28日の最高気温は甲府で35.4度、河口湖で30.5度を記録し、甲府は観測史上最も遅い猛暑日、河口湖は最も遅い真夏日（最高気温30度以上）となった。これまで最も遅い記録は甲府、河口湖とも9月22日だった。

NNS気象情報室の担当者「平均記録で1度以上も更新するのはあまり例がなく、今年の9月は記録的な残暑だったと言える」と語った。

〈宮川祐介〉
関連記事18面

今年9月に県内観測地点で更新した主な記録

| | 地点 | 今年の記録 | 過去の最高記録 カッコ内は記録した年 |
|----------|-------|-------|-----------------------|
| 月平均気温(℃) | 甲府 | 26.7 | 25.2(2019) |
| | 河口湖 | 21.6 | 20.6(1999) |
| | 大泉 | 22.9 | 21.0(2022) |
| | 葦崎 | 24.9 | 23.7(1999) |
| | 勝沼 | 25.7 | 24.0(2019) |
| | 大月 | 24.2 | 22.9(1999) |
| | 甲府・古閑 | 23.3 | 21.9(2019) |
| | 身延・切石 | 25.2 | 23.9(1999) |
| | 山中湖 | 20.6 | 19.3(2022) |
| | 南部 | 25.8 | 24.5(2019) |
| 最も遅い猛暑日 | 甲府 | 9月28日 | 9月22日(2010) |
| 最も遅い真夏日 | 河口湖 | 9月28日 | 9月22日(2010) |

(2023年10月3日付 山梨日日新聞1面)

問1 山梨県内の今年9月は、残暑が厳しい記録尽くめの気候でした。今年9月に記録した気温について

教えてください。

- ・月平均気温 → 甲府.....度、勝沼.....度、山中湖.....度
- ・最高気温の月平均気温 → 甲府.....度、河口湖.....度
- ・最低気温の月平均気温 → 甲府.....度、河口湖.....度
- ・28日の最高気温 → 甲府.....度、河口湖.....度

問2 甲府は、最も遅い猛暑日を記録しました。以前の記録から何日遅かったですか。

.....日遅かったです